

### 交流会に支部長、幹事長、事務局長などが参集



東都大学リーグ大同窓会

### 訪問

國學院大学、芝浦工業大学、青山学院大学などの同窓生で組織する東都大学リーグ大同窓会は、熊本市中央区花畑町の「城見櫓」で支部長、幹事長、事務局長、幹事などを交えた恒例の交流会を開催した。当日は各大学から33人が参加。今年度は中央大学、駒澤大学、國學院大学の3大学で支部長、会長が交代。新支部長、会長に就任した3人のあいさつや、5月に予定している大同窓会の日程確認、秋のゴルフコンペの参加要請などを行った。

### 単身赴任者中心に 情報交換会

単身赴任者を中心とした肥後二水会は、熊本市のアーホテル熊本城前で新春定例会を開催した。同会は2カ月一度、第二水曜日に開催しているもので、今年で15年目を迎える。情報交換の場としており自由闊達な意見交換が行われた。事務局（アーホテル内）では「興味のある方はぜひご参加されませんか」と話している。



肥後二水会

### 箱根駅伝優勝の祝勝会



東洋大学校友会熊本県支部

東洋大学の県内在住同窓生で組織する東洋大学校友会熊本県支部（菊田廣文支部長）は、熊本市の紅蘭亭下通店で「第90回箱根駅伝新年会（祝勝会）」を開催した。当日は会員のほか、父母会にあたる雨水会の役員や箱根駅伝でMVP金栗賞を授賞した大津頭杜君の両親も参加した。

## コミュニケーション講座

### 魅力ある人間力アップに向けて（最終回）

人は、ひとりでは生きて行けません。さまざまな形で支えあって生きています。それぞれが持つエネルギーを見つけ、見守り、引き出す。コミュニケーションは、人と人をつなぐ原点ともいえます。家庭、職場、近所付き合い、友人との付き合い、その全てがコミュニケーションであり、人生を楽しむこと、エネルギーアップにもつながります。ここではさまざまなコミュニケーションのとり方についてアドバイスします。



### 「親なら誰しも」

コミュニケーションアドバイザー 津川 育子

親なら誰しも「理想の親像」を持つていないのではないのでしょうか。かく言う私にも、理想の母親像があります。手前味噌ではありますが、私にとつての理想の母親は、まさに、私の母その人です。幼い頃から声を荒げて注意をしたり、手をあげることなどはほとんどなく、まずは私の言葉を耳を傾け、気持ちに寄り添ってくれました。そのような母が大好きで、「お母さんみたいなお母さんになりたい」というのが、私の夢でした。

しかし、いざ母親になってみると、何でもかんでも理想通りにはいきません。子どもたちは3人とも性格も嗜好も違いますし、子育ての環境や子どもたちを取り巻く環境もまた違います。今でもそうなのですが、私は理想としている母とは違う母親である自分に、理想と現実のギャップに時々、失望することがあります。「もつと子どものためにできることがあったのではないかと悩んだことも一度や二度ではありません。理想を持つこと自体は、とても大切なことです。人は理想と現実ギャップを感じた時に、必死で成長する生き物です。から、それはそのまま自身自身の成長に繋がることでしょう。

しかし、ここで一度立ち止まり、考えてみましょう。その理想を子どもに押し付けようとしてはいませんか。自分がしてもらって嬉しかったことが、子どもにとっての最善と同じかといえは、そうではないかもしれません。理想を追い求めるあまり、子どもの気持ちをないがしろにし

て、大切なサインに気づかないことはたくさんあります。子どものためという思いが強ければ強いほど、自分自身の姿が見えなくなるものです。そして、理想の母親ではないからと、自分を責めてはいませんか？「どうして私はあんな風になれないんだろう」と自分に失望してはいませんか？ その苛立ちが非言語の態度で子どもに伝わってはいませんか？

先ほど言った通り、理想を追うことはとても大切です。しかし、そうなれない自分を責めないでください。完璧な親なんていません。いつでも太陽のような母親でいなければならぬということはないのです。辛いことがあつたら泣いてもいいんです。腹が立つことがあつたら怒つてもいいんです。大切なのはその気持ちをきちんと子どもたちに伝えていく。そして、子どもたちの気持ちを受け止めてあげることです。そのためにも、まず一度立ち止まって、今の自分自身を見つめ直してみてもいいかもしれません。

**中路 暁さん(34)**  
 絹工房なかじ 代表  
 (熊本市南区城南町東阿高)  
 着物の直し専門店を経営。4月1日、中央区細工町4丁目2号店をオープンします。着物の補修や染み抜きのほか、九州では当店だけが取り扱う和装小物の販売を行います。店内には多目的スペースも設けており、着付け教室などを定期的に開催していく予定です。

**南 希里さん(44)**  
 日本おもてなし推進協議会 副理事  
 (熊本市中央区下通1丁目)  
 経営する「キッチンパー・ティアモ」オーナーと兼務で、このほど副理事に就任。日本人が大切にしているおもてなしを研究し、普及と振興の推進活動を行っています。おもてなしの心は接客業では特に大事。セミナーや個別のご依頼はお気軽にご連絡ください。

**尾前 智道さん**  
 田所商店 店長  
 (熊本市北区榎木4丁目)  
 3月28日にみそラーメン専門店をオープン。北海道、江戸前、信州、九州麦の4種類からみそを選べるのが特徴です。濃厚スープが絡む中太ちぢれ麺と、秘蔵みそに漬けた炙りチャーシューが楽しめる「みそ漬け炙りチャーシュー麺」が特におすすめです。

**西銘 公一さん(40)**  
 三輝物産 取締役  
 (熊本市中央区菅原町)  
 医療施設のスプリンクラー設置基準見直しを見越し、自動消火設備「スプリネックス」の取り扱いを開始。消火薬剤容器や噴出用ボンベなどを一体化し、従来のスプリンクラー設備で必要な貯水槽が不要な商品で、全国で1600件以上の設置実績があります。

問い合わせ  
 ☎096-342-9733  
 tsugawa@jinzai-ikusei.jp

元気発信！

元気発信！

元気発信！

元気発信！